

上場会社名 株式会社 ナガワ
 代表者 代表取締役社長 高橋 修
 (コード番号 9663)
 問合せ先責任者 専務取締役管理本部長 矢野 範行
 (TEL 048-648-6111)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成23年10月11日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成24年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	23,000	3,000	3,100	1,600	105.26
今回修正予想(B)	24,500	3,500	3,600	1,900	125.06
増減額(B-A)	1,500	500	500	300	
増減率(%)	6.5	16.7	16.1	18.8	
(ご参考)前期実績 (平成23年3月期)	18,482	736	868	334	21.98

平成24年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	22,900	3,000	1,500	98.68
今回修正予想(B)	24,400	3,450	1,750	115.19
増減額(B-A)	1,500	450	250	
増減率(%)	6.6	15.0	16.7	
(ご参考)前期実績 (平成23年3月期)	18,458	795	297	19.53

修正の理由

(連 結)

東日本大震災に伴う被災地域での応急仮設住宅建設は全戸引渡しを終え、一部追加工事を残すのみとなっております。一方、仮設事務所等の販売の増加やレンタルにつきましては受注増加に加え、レンタル単価が持ち直しており、被災地域以外においてもレンタルの受注やユニットハウスの中古販売が増加しております。

また、本年度より本格的に取り組んでいるプレハブ建築・システム建築も堅調に推移していることから、売上高は前回予想を上回る見通しとなりました。さらに、売上高の増加に加え、レンタル単価の持ち直しやユニットハウスの中古販売増加等による粗利益率の改善や、全社的なコストダウン及び効率化の継続実施の結果、営業利益、経常利益、当期純利益においても前回予想を上回る見通しとなりました。

(個 別)

連結業績予想の修正と同様の理由により、個別においても前回の予想を修正いたします。

以上